



# 朽木中学校だより

令和3年度学校だより 第13号 令和4年2月24日 高島市立朽木中学校 (文責 斉藤隆史)

## 修了を機に！ (修了式・卒業式について)

2月も後半に入り、今年度も残すところあとわずかになりました。3年生の教室には「卒業まであと〇〇日」という掲示があり、残り少ない中学校生活を大切にしようという気持ちが伝わってきます。3年生に限らず1年生も2年生も、今年度の残りの時間を大切にしてほしいと思います。

間もなく迎える卒業式、そして、続いて行われる修了式を前に、その意味を考えてみたいと思います。卒業の「卒」には、「終わる」という意味があります。「業」には、「なすべきこと」という意味があります。つまり、「卒業」には、なすべきことを成し遂げたという意味が込められており、3年生に手渡す卒業証書には、「中学校の全課程を修了したことを証する」と書かれています。「社会に出て自分の力でたくましく生きていける」という証明書になります。その証明書としての重みをよく理解したうえで、卒業までの日々を大切にしてください。

3年生は、3年間の中学校生活で、貴重な体験を積み、様々なことを学んできました。卒業を前に自分が重ねてきた学びの一つひとつを振り返り、自分の成長を確かめてみましょう。また、4月から始まる新しい生活に向け、準備しなければならないこともたくさんあると思います。学習面・生活面・活動面・心のありさまなどいろいろな角度から自分を振り返ることが必要です。

3月から4月にかけて一ヶ月間に、大きく成長する生徒をたくさん見てきました。一ヶ月で体が急に大きくなるわけではありません。急に学力が伸びるわけでもありません。成長させた要因は何でしょうか。それは、その人の心構えや気持ちの変化ではないかと思います。意識の持ち方一つで、行動が大きく変わります。卒業式・修了式を目前に控えた学年末という節目は、生徒が進学や進級に対する心構えをつくる大切な時期です。1年生は先輩になり、2年生はいよいよ最高学年になります。そして、3年生は義務教育を終えて高校生です。

これまで、自分が積み重ねてきた学び、仲間と築き上げた絆など、かけがえのない経験に自信と誇りを持ち、4月から始まる新しい生活に向けた心構えを育ててください。



## 3月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
		01 公立高校卒業式	02	03 学校運営協議会	04 SC来校	
07 職員会議	08	09 5校時 公立一般入試	10	11 同窓会入会式 3年生を送る会		12 
14 卒業式予行会 3年給食終了	15 	16 5校時 次年度構想会議	17 5校時	18 5校時 小学校卒業式 SC来校	19	
21 <b>春分の日</b>	22 5校時	23 5校時 大掃除 給食終了	24 終業式・修了式	25 <b>春休み</b>	26	
28	29 	30	31			

## 新校友会 本格的にスタート！



新執行部では、冬休みから新校友会の目標（スローガン）についての話し合いを進めていました。まず、今の朽木中学生の良いところと改善点についての意見を出し合い、まとめてくれました。

### ○良いところ

- ・学年関係なく仲が良い
- ・楽しく明るい雰囲気がある
- ・少ない人数でも協力できる
- ・言葉遣いがよい
- ・団結力がある など…



### ●改善点

- ・仲がよい人とはしか話さない
- ・あいさつの声が小さい
- ・授業で手を挙げる人が少ない
- ・他人のことを考えて行動する人が少ない など…

この結果をもとにさらに話し合いを進め、つぎの目標（スローガン）に決まりました。

## Hero ～誰も見たことのないその先へ羽ばたけ～

このスローガンには、「一人ひとりの個性を生かし、英雄のように輝いて、笑顔あふれる朽木中学校にしたい」そして、サブテーマには、「自分の殻を破り、一步前へ進んでいこう」という思いが込められているそうです。

素晴らしいスローガンができたと思います。新役員さんのやる気を感じます。でも、大事なものはこれからです。このスローガンを達成するためにはどうすればよいのか。そのための具体的な取組を考え、実行していかなければなりません。そして、その実行には、新校友会役員のみならず、朽木中学生全員の力が必要になります。話し合いの中の朽木中学生の良いところに挙がっていた「団結力」を大いに発揮してほしいと思います。先生たちも全力で応援していきたいと思っています。

みんなで、より良い朽木中学校を創り上げていきましょう！

## 表彰の記録

